

公益社団法人私立大学情報教育協会
2019年度第1回情報セキュリティ研究講習会運営委員会議事記録

- I. 日 時：令和元年6月28日（金） 17：00 ～ 19：00
- II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局会議室
- III. 参加者：柴田担当理事(Skype)、宮川委員長、中嶋副委員長(Skype)、中田委員、鈴木委員、服部委員、峰内委員、向井委員、西松委員、浜アドバイザー(Skype)、市川アドバイザー(事務局) 井端事務局長、野本（記）

IV. 検討事項

今年度の研究講習会開催に向けて、日程、場所、プログラム構成などの検討を行った。

- ・ 日程は、8月29日・30日とし、立正大学を会場に開催することにした。
- ・ 1日目全体会は、10：30から14：30を目途に情報提供として、情報セキュリティ10大脅威、文科省からのサイバーセキュリティ対策、サイバー攻撃被害事例、ベンチマーク結果報告で進めることにした。
- ・ 1日目後半は、就業規則やガバナンスも含めた周知徹底の取組みの必要性を参加者に理解してもらうため、気づきを与えられるような、手の届きそうな取組みとして大学事例を紹介することで進めることにした。
- ・ また、防御行動を促進する対策として、画面への注意喚起などの具体的な持って帰ってもらえるような対策イメージをグループでアイデア出しする演習を行うことにし、例示を2件提示して進めることにした。
- ・ 2日目政策・運営コースは、一つは、前日のアイデアを実現するための運用やルールを検討させることではどうか。二つは、何を守るのかリスク把握の仕方について、守るべき情報資産の把握とそれに対応した防御行動を考えること、例えば、重要な情報資産の項目一覧を持参させてリスクに応じた情報セキュリティ対策を討議させてはどうか、リスクとコストとの関連付けを考えさせること、どのように情報資産リストを作るのかなどを討議させてはどうか。進め方は、規模や対策進捗状況でのグループ分けによる討議から発表までの流れで開催内容を検討することにした。
- ・ 2日目セキュリティインシデント分析コースは、一つは、サイバー攻撃・防御に関する基本的知識・技能の修得に向けて仮想空間での演習により攻撃手法・攻撃検知・痕跡調査について学ぶ。二つは、インシデント対応について調査や報告書の作成を演習形式で学ぶ。三つは、疑似侵入テストなどから指摘のあるシステム脆弱性の点検や対策についての紹介を行う構成で開催内容を検討することにした。
- ・ 2日目の最後1時間程度は、2コース合同として、今後のアクションプランを作成する時間として設定することにした。
- ・ 情報提供の講師調整、コース内容の整理を行い、メールで開催要項の最終調整・確定をすることにした。

V. 次回のスケジュール

8月29日・30日に立正大学で大学情報セキュリティ研究講習会を開催することになっている。また、演習機材の調整以外に、前日午後に最終確認打ち合わせを行う予定にしている。